



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKOROZAWA

12月 2023年度 通巻 408号

今月のテーマ：キリスト教理解・IBC



会長	澁谷弘祐	クラブ会長主題 「親睦を通して、互いを知ろう」
副会長	小関京子	国際会長 ウルリック・ラウリドセン ‘Let Your Light Shine’ 「輝かそう、あなたの光を」
書記	宮地輝子	アジア太平洋地域会長 利根川恵子(川越クラブ) [変革のための光となろう]
会計	金本伸二郎	東日本区理事主題 山田公平(宇都宮クラブ) 「未来のために今、学びと気づきを！ 未来のために、自信と喜びを感じる機会を！」
		関東東部部長主題 長尾昌男(千葉ウエストクラブ) 「親睦を糧にクラブライフの充実」

今月の聖句

「神は、その独り子をお与えになつたほどに、世を愛された。
御子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである」

ヨハネによる福音書 3章 16節

12月 クリスマス例会

12月例会はYMCA クリスマス礼拝に合流します

日時：12月16日(土)19:00～

会場：埼玉 YMCA 所沢センター
クリスマス礼拝
クリスマス祝会

会費：1,000円

交換用のプレゼント

500円から1,000円の品物持参

このような時期なので持ち寄りなし

参加希望者は12月10日までに全員あてメールでお知らせください

オレンジ色のロバのマスコット 金本伸二郎

昨年、生命保険の給付変更をする際に「認知症保険」なるものに入りました。一定の条件で認知症になった時に、配偶者などの関係者に一時金として給付されるもので、ちょっとした安心料が受取れるというものです。70歳を前にそんな心配をしなくてもと言われてそうですが、物覚えが悪いし、物忘れは激しいこの身には、まだ判断がつくうちに加入しようと思って入ったのでした。

さて、こんな私ですが、最近「埼玉県 認知症サポーター証」なるものをゲットしました。

数年前から地域の活動に参加し、うすうすとは気づいていたものの、実際に、私の周辺には自分を含め実に多くの高齢者がいて、家庭訪問をすると「私の同居する家族は認知を患っているのです」とか「認知になって老人施設にあずかってもらっている家族がいる」とおっしゃる方が数多くおられます。地域の防災スピーカーから、迷子老人を探す放送がしばしば流されています。自分だって、いつかは記憶力や判断力が一層衰え、社会的ルールから逸脱してしまう行為をする時が来るかもしれない。そんな時にさりげなく支えてくれる人がいたら幸せだろうな、などと思っていました。

しかし今はまだ自分は支えることができる立場にいたるのだけど、では、日常生活の中で、具体的には何ができるのだろうか。そのようなことを考え、聞き見していた矢先、今年の秋に出会ったのが認知症サポーター制度でした。まずは、第1歩。認知症のいろはを聞き、その後、町や公園であてもなく歩いたり、彷徨っていたりという認知症らしき人を見かけたら、あなたはどの行動しますか？ こんな実地講習を受け、いとも簡単に認知症サポーター証なるものとオレンジ色のロバのマスコットを得たのです。講習

の最後には認知症役の人が一番しっかりしていましたね、などの講評でしたが、声掛け一つすることの難しさも知るとともに、地域における普段からの声掛けなども大切なのだと教えられました。

認知症の予防には「笑顔」「コミュニケーション」「役割をもつ」「ほめる、ほめられる」という刺激ある日常をおくことで脳の活性化が図られ、認知症の予防になるのだそうです。なるべく支払った保険料は無駄だったといえるようになりたいものです。しかし、そうはいつでも誰もが認知症になる可能性があるわけですから、なるまでは支え、なったら支えてもらえる、そのような循環社会ができたらいいななどと思っている今日このころです。

11月例会報告 小関 京子

11月23日 YMCA フェスティバル参加の例会でした。10時小手指センターロビーに集合ということで、私がぎりぎりにたどり着いた時には、皆さまが到着されており、小さくなってのご挨拶の小関でした。

11時より、2023年 YMCA フェスティバル開始です。準備も整いレッツゴー！

今年は一階ロビーで川越ワイズと所沢ワイズのコラボ的なバザー売店を出ささせていただきました。川越ワイズは、コーヒー豆・川越の芋菓子・老人体験コーナーなど出され、所沢クラブは、毎年皆様に期待されているコーヒーコーナーを出しました。バザーの商品は所沢ワイズと一つになりました。



表通りの子育て子育てセンターの駐車場が、飲食関係専門になったので、とてもすっきりしました。来年は、所沢のコーヒー販売も、飲食コーナーに設置させていただけると嬉しいです。

参加者は渋谷会長ご家族3名・宮地さん・上山さん・小林さんご夫妻・小林勉さん・坂本さん・大澤さん・小関。そして忙しい中顔を出してくださった金本さん。計12名。

渋谷会長はコーヒー店のマスターを・・・会計の宮地さんには会計を一手に引き受けていただきました。YMCAの中の様子がわかる大澤と小関は、専ら調達係？そして、



みんなで、力を合わせ、和気あいあいと売店を盛り上げました。頑張りました。皆さんお疲れさまでした。

会計報告(売上額・YMCA への献金)は、大澤さんにお任せいたしましたので大澤さんのメールをご参照ください。

第24回チャリティーランの報告 渋谷実季

11月3日秋晴れの中で久しぶりの対面でのチャリティーラン、いつもの野外ステージではなく、北駐車場南側広場で開催されました。開会式に小野塚メンが所沢市長として初めての公務での挨拶をなさいました。所沢クラブのチームランは、神愛ホームの子ども達(幼児～小3男児)5人



がメンバーとして完走しました。今回、3クラブのワイズ関係者が本当に少なく、また立教大学の学Yチームを支援しつつも、どのように関わればよいのかと悩みました。ふと、学生たちに子ども達の伴走をしていただくことが出来ないかと思いスタート前に声をかけると、快く引き受け

下さり、子ども達を励まし、時にはおんぶをしてもらい全員が完走することが出来ました。所沢の 29 分 48 秒でのゴールでした。

昼食は、宮地さんはおこわ、スペアリブ、ブロッコリー、ウインナー、ピザを、私は、コーンとツナの炊き込みご飯、かぼちゃグラタン、飲み物を持ち寄りました。学生たちも子ども達も引率職員も食卓を囲み、好きなものをお腹いっぱい食べることが出来ました。また、実行委員のお二人も一緒に食事を囲み、ピクニックを子どもたちに味わってもらえました。

不安な気持ちで始まったチャリティーランでしたが、立教の学生たちが最後まで子ども達と過ごしてくださったことで、とても良い交流の機会が持てました。最後は名残惜しそうに学生たちと別れる姿が見られ、来年も同じように伴走してもらえたらなと感じました。

1位	6. ジョンソンコントロールズ	16分	49秒
2位	10. INTERNATIONAL	18分	53秒
3位	12. ところん	20分	24秒
4位	4. 半分半分分解	20分	44秒
5位	18. コバトン	23分	07秒
6位	11. 上野真(くろかわ)クリニック	23分	23秒
7位	3. トースター	23分	46秒
8位	2. 小手指の安全を守る会	23分	59秒
9位	15. 川越まつねお製菓作所	26分	51秒
10位	11. コスモス	27分	04秒
11位	7. キッズアカデミーA	27分	08秒
12位	1. YMCA SONIC	27分	41秒
13位	5. 所沢ワイズメンズクラブ	29分	48秒
14位	14. 立教大学ワイズ	29分	47秒
15位	8. キッズアカデミーB	30分	40秒
16位	16. ジュニアズ	35分	45秒
17位	13. たんぼぼ	36分	54秒
18位	9. キッズアカデミーC	49分	56秒



17:00 レセプション&フリータイム (YMCA のプールで大澤・坂本・衣笠の3人で泳ぎました)

18:00 晩餐会開演。

第四日目 11月5日

9:15 感謝礼拝@香港中華YMCA九龍センター

10:45 国際、並びにアジア太平洋地域セッション

12:30 地域ユースコンボケーション報告

13:00 ビュッフェランチ



この大会の中で、私たち所沢クラブと川越クラブはフィリピンのバンガシナンワイズメンズクラブとIBCを結ぶ締結式が行われました。このことは、とても大きなことで、これから、三者の交流を通し、大きな活動ができるのだらうと思いました。

ふだんは所沢のクラブでの活動しか参加していない私が、この大会を通して、日本の他のクラブ、また海外の方たちとも交流できたことはとても大きな収穫でした。

また、このように大きな大会でも、大役をされている利根川恵子さんのお働きは大きく、利根川さんが川越クラブの方であることは、私達にはとても、心強く思われました。そして、流ちょうな英語を話され、海外の人も含め、360名もの参加者の陣頭指揮を執る利根川さんは、まぶしいくらい立派に感じられました。

参加して、とてもよかったと思っています。

アジア太平洋地域大会に参加して 坂本憲枝

アジア太平洋地域大会(3日から5日)に所沢クラブから4名(澁谷会長・大澤・坂本・OBの岡部)が参加しました。

利根川恵子アジア太平洋地域会長の指揮のもと、香港に360名が集まりました。

海外からの参加者は175名で、内、日本からは東日本区52名、西日本区31名の83名でした。

第一日目 11月2日

出国手続きを経て香港へ

第二日目 11月3日

九龍半日観光その後、登録受付。

シャトルバスにて30分ほど離れた金蓮花国際宴会場へ

16:30 レセプション 7:30 オープニングセレモニー
バナーセレモニー、開会祈祷、基調講演等

18:00 晩餐会開演

第三日目 11月4日

8:45 ホテル ロビー集合。エクスカーション・・・1, 2, 3コースとあるが、私達はbコース。島めぐり

YMCA 報告 YMCA キッズクラブ担当 宮崎 純

キッズクラブは、子育て子育てセンターに活動場所を移して、78名の児童でスタートした学童クラブです。学童クラブは、働いている保護者の方を支え、地域に生きるYMCA



が取り組むべき活動だと思っています。

キッズクラブを運営に関わっている時いつも考えているのは「YMCAらしい学童クラブとは」です。放課後を過ごす児童が安全に過ごせる場所の提供が最も大切ですが、そこに「YMCAらしさ」をどう加味出来るか?という事です。しかし・・・YMCAには「YMCAらしさ」が沢山あります。ピンクシャツデーで差別について考え、募金活動で世界に繋がり、チャリティーランで人のために自分に何が出来る



か身をもって体験する場面など、あまり日常生活では考えないことや体験出来る機会が沢山あります。また、メネットの皆様からの絵本のプレゼントや、アマゾンのプログラミングの体験など、YMCAを取り巻く様々な方に支えられている事などもYMCAらしさのひとつです。

キッズクラブでの生活は「YMCAのキャンプ」に似ているなどと思います。小集団活動でのグループワークで、友だちとの関わりを学び、朝の集いの様にリーダーからのメッセージを伝え、友だちと食事やおやつを共にして友情を育んでいく・・・まさにYMCAのキャンプです。

キッズクラブでは、マスクが自主判断となった6月から、念願の「歌」を歌いだしました。みんなで歌うことは、心をひとつにすると言う大きな意味を持っていると思ったからです。今月の歌として、毎月新しい歌を歌っています。最初は絶対キャンプソングで、埼玉ワイズメンズクラブ会長の浅羽俊一郎氏が作られた「ズンゴロ節」と決めていました。子どもたちはとても気に入ってくれて、お掃除をし

ながら鼻歌でも歌っています。

キッズクラブに通う子どもたちが、キッズクラブでいろいろな価値観に触れて、いろいろな考え方がみつき・様々な人や、地域、世界へもつながり・そして子どもたちがよくなっていき、よくしていく担い手になれば良いなと想い、キッズクラブで子どもたちと過ごしています。

ワイズ報告 澁谷 弘祐

11月3日のチャリティーラン、また11月23日埼玉YMCA フェスティバルにご参加頂いた皆様ありがとうございました。各報告をご覧ください。11月18日第2回関東東部評議会において、次年度関東東部役員に関する件が提案され、承認されました。次期関東東部会計に宮地メンが就任されますのでお覚え下さい。アジア太平洋地域大会(香港)に於いて、フィリピンのパンガシナンワイズメンズクラブと川越クラブ、所沢クラブの三者でIBCを締結しました。1月21日川越クラブ主催でパンガシナンクラブ



との交流をZOOMにて行います。今からご予定に加えて頂ければ幸いです。

今後の行事予定 澁谷 弘祐

12月 1日(金) ブリテン発行(一面金本)

12月 16日(土) 19:00 クリスマス例会
会場 YMCA 所沢センター

1月 1日(月) ブリテン発行(一面上山)

1月 13日(土) 19:00 1月例会(例会報告金本)
YMCA 所沢センター

担当は所沢クラブ(小野塚・小林勉・黒田・坂本)

11月例会

所沢クラブ会員 10名 メネット 1名・コメット 1名
計 12名

熱いお茶
で一服!



煎茶	100g	1,000円
粉茶	200g	1,000円
ほうじ茶	90g	500円